



2020年11月13日

各位

会社名 株式会社ゆうちょ銀行  
代表者名 取締役兼代表執行役社長 池田 憲人  
(コード番号：7182 東証第一部)  
問合せ先 コーポレートスタッフ部門 経営企画部  
(TEL. 03-3477-1601)

### 2021年3月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当行は、2020年5月15日に公表した業績予想及び期末配当予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想について

(1) 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 275,000	百万円 200,000	円 銭 53.35
今回修正予想(B)	375,000	270,000	72.02
増減額(B-A)	100,000	70,000	
増減率(%)	36.3%	35.0%	
(参考)前期実績 (2020年3月期)	379,137	273,435	72.94

#### (2) 修正の理由

前回発表予想においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外のクレジットスプレッドが高止まる前提としていたため、当行が保有する有価証券中の投資信託の分配金のうち、収益認識しない特別分配金が2020年3月期から大幅に増加することを見込んでおりました。しかしながら、現状、クレジットスプレッドは前回発表予想対比で大幅に縮小しており、年度末にかけても、内外の金融・経済情勢等を踏まえ、概ね横ばいで推移すると予想しております。

この結果、前回発表予想対比で投資信託の特別分配金が減少し、資金運用収益が増加する見込みとなったこと等から、2021年3月期の連結業績予想を上方修正いたしました。

なお、今回の修正予想は、新型コロナウイルス感染拡大によるリスク等も一定程度織り込んだものとしております。

修正予想算出にあたっての金融市場環境については、2020年9月末以降の内外の金利については2020年9月末時点のインプライド・フォワード・レートに沿って推移する前提としております。また、2020年9月末以降の海外のクレジットスプレッドについては、2020年9月末時点の水準で横ばい推移する前提としております。

## 2. 期末配当予想について

### (1) 2021年3月期期末配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—		—	50.00	50.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	25.00	—	25.00	50.00

### (2) 修正の理由

2021年3月期期末の配当については、金融市場が当面、先行き不透明な状況にあり、市場動向次第で業績が大きく変動する可能性があることから未定としておりましたが、今回上方修正した2021年3月期連結業績予想や当行の現中期経営計画期間中の株主還元基本方針等を踏まえ、期末配当予想を1株当たり50円といたしました。

(注) 上記の業績予想および配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上